

## 中国における出版と目録の標準化

東京大学 小島浩之

### 1. はじめに

(1) 歴史研究者の立場からの文化史的考察(目録法の理論的考察ではない)

(2) 目録、著録、編目

そもそも目録とは何か

- ・『漢書』芸文志・序「每一書已、[劉] 向輒条其篇目、撮其指意、録而奏之。」
- ・同 叙伝「秦人は滅、漢修其欠。劉向司籍、九流以別。爰著目録、略序洪烈。」

(3) 近代目録標準化(出版界と図書館界、版權頁の発展と記載位置に着目して)

- ・①出版(情報)統制→②出版工作標準化→③情報源標準化→④目録規則標準化
- ・情報源が先か目録規則が先か

(4) 版權頁とは何か

- ・『中国文献編目規則』(CCR2) 附録5 主要名詞述語「版權頁」

版本記録頁ともいう。文献中で著作権説明、タイトル、責任表示、出版者、発行者、印刷者、出版年月、版表示、刷次、印刷部数、定価などの情報を掲載したページのこと。通常、標題紙裏もしくは最終ページ(つまり裏表紙の前の一ページ)。

### 2. 最近世からの出版統制と情報源の成立 → 版權頁の成立

(1) 光緒32(1906)年6月「大清印刷物專律」第三章 印刷人等 第六項

印刷を行う者は、印刷物の種類を問わず、必ず印刷物上に印刷者の姓名と印刷所の所在を明白に印刷しなければならない。本条に違反した場合、罰金一百元以下、[または]禁固三ヶ月以下に処す。あるいは罰金と禁固の両方に処す。

(2) 民国3(1914)年12月「出版法」第3条(袁世凱政權)

出版する文書や図書には、左記の各事項を記載しなければならない。

1 著作者の姓名、本籍、2 発行者の姓名、住所、および発行年月日、3 印刷者の姓名、住所、および印刷年月日。その印刷所に名称があれば、その名称。

(3) 民国19(1930)年12月「中華民國出版法」第18条および39条(蔣介石政府) <1938年の修正公布版による>

【18条】書籍やその他の出版物は、その末葉に著者・発行者の姓名・住所、発行年

月日、発行所・印刷所の名称と所在地を記載しなければならない。

【39条】出版物が第16条、18条に定める記載内容を完備していない、あるいは記載内容に不正がある場合、発行人を100元以下の罰金に処す。

### 3. 図書館側からの出版工作への要望 → 目録採録のための情報源の確立への要望

－『大公報（上海版）』1950年11月23日付“読書と出版”欄からの考察－

#### (1) 呉観国（江蘇医学院図書館）「図書館が出版界に望むこと」

1950年9月の第1回全国出版会議→出版界があらゆる読書界、図書館界、新聞界と密接に[連携?]し出版業務改革を進めることを確認したのを受け、一図書館員として出版界に以下の10項目を提言。

①書名要と内容相合 ②出版者と発行者要明確分開 ③翻訳書籍の原著者姓名及書名要統一 ④書名頁と版權頁 ⑤版次 ⑥添加内容紹介或提要 ⑦在書頭及版口上加印書名 ⑧要注意重裝訂方式 ⑨關於影印西書 ⑩其他

このうち、④については以下のように記す。

一般的な西洋の書籍では、標題紙と版權頁が一紙の両面に存在し、標題紙の裏側が版權頁である。中国書の標題紙はこれに比べると簡単（な内容）で、表紙の次の一ページである。（また中国書の）版權頁の多くは裏表紙にある。現在出版されている新書には版權頁を標題紙の次に置くものもある。（後略）

#### (2) 邱克勤（南京図書館）「標題紙と版權頁について」

- ① 現在の出版物には標題紙と版權頁の双方、もしくは一方が欠けているものが見られ、これらは往々にして責任表示等の重要な情報が不明である。
- ② 標題紙と版權頁は、一冊の図書の中身や形態に関わる重要な部分で、人間一人一人に姓名があるのと同じである。つまりこれらの無いものは、図書として完全なものとは言えない。
- ③ 標題紙と版權頁に記載される情報は読者、出版者、著者、図書館のいずれにとっても有益なはずである。従って図書には必ず標題紙と版權頁を設けるよう出版界に要望する。
- ④ 版權頁とは図書の末尾の最後の一ページであって、書名、著・訳者、編集者、校訂者、発行者、出版者、出版日、版次、発行部数、価格等を掲載する。版權頁を標題紙の後に置くものもある。

#### 4. 出版工作の標準化

- (1) 出版政策の転換期…革命・軍事のためから生産・建設のために
- (2) 「関于図書版本記録的規定」(1954年4月公布、1972年11月修訂)  
→出版に際しての版本記録の内容が成立。  
版本記録の必要事項：タイトル、責任表示、出版者、印刷者、発行者、出版年月、版次、印次、印刷部数、統一書号、定価  
ただし掲載位置については規定せず、また版本記録の不記載を認める例外規定あり。
- (3) 「全国図書統一編号法案」(1956年2月公布、1972年11月修訂)
- (4) 「中国標準書号」【GB 5795-1986】(1986年1月承認、1987年1月実施) ISO2108-78 準拠 (改訂歴 → GB/T 5795-2002 (2002年8月実施、ISO2108-1992 準拠) → GB/T 5795:2006 (2007年1月実施、ISO2108:2005 準拠)) → ISBN 準拠
- (5) 「図書書名頁」【GB 12450-1990】(1990年7月承認、1991年3月実施) ISO 1086-87 “Documentation-Title-leaves of a book” 準拠 (改訂歴 → GB/T 12450-2001 (2002年8月実施、ISO1086:1991 準拠))

#### 4.2 標題紙裏

図書の著作権説明、CIP データおよび版本記録を提供する。偶数ページに位置する。

#### 4.2.3 版本記録

CIP データに含まれていない印刷発行、形態等の記録を提供する。出版に関する事項も提供する。標題紙裏の下部に印刷する。

- (6) 「図書在版編目数据」【GB 12451-1990】(1990年7月承認、1991年3月実施) (改訂歴 → GB/T 12451-2001 (2002年8月実施))
- (7) 「関于在京出版社实施“図書在版編目(CIP)” 有關問題的通知」(1993年12月)
- (8) 「関于在全国各出版社实施図書版編目(CIP) 有關問題的通知」(1999年3月)

#### 5. 目録規則の標準化

- (1) 『中文図書編目条例草案』(劉国鈞編、1931年?)
- (2) 『中文図書提要鉛印卡片著録条例』(中国人民大学図書館・北京図書館・中国科学院)

図書館聯合編目組編、1958年)

(3) 『西文普通図書館著録条例』(西文図書館卡片聯合編輯組編、1961年)

(4) 『中文普通図書館統一著録条例』(北京図書館編、書目文献出版社、1979年)

(5) ISBD に準拠した所謂 GB 3792 系統の成立

- ① 「文献著録総則」【GB 3792.1-1983】(1983年7月承認、1984年4月実施)  
(改訂歴 → 「文献著録 第1部分:総則」【GB/T 3792.1-2009】(2010年2月実施))
- ② 「普通図書館著録規則」【GB 3792.2-1985】(1985年1月承認、1985年10月実施)  
(改訂歴 → GB/T 3792.2-2006 (2007年2月実施))
- ③ 「連続出版物著録規則」【GB 3792.3-1985】(1985年2月承認、1985年10月実施)  
(改訂歴 → 「文献著録 第3部分:連続性資源」【GB/T 3792.3-2009】(2010年2月実施))
- ④ 「非書資料著録規則」【GB 3792.4-1985】(1985年2月承認、1985年10月実施)  
(改訂歴 → 「文献著録 第4部:非書資料」【GB/T 3792.3-2009】(2010年2月実施))
- ⑤ 「档案著録規則」【GB 3792.5-1985】(1985年5月承認、1986年1月実施)  
→ 廃止 「档案著録規則」DA/T 18-1999
- ⑥ 「地図資料著録規則」【GB 3792.6-1986】(1986年6月承認、1987年1月実施)  
(改訂歴 → 「測绘制図資料著録規則」【GB/T 3792.6-2005】(2005年10月実施))
- ⑦ 「古籍著録規則」【GB 3792.7-1987】(1987年1月承認、1987年10月実施)  
(改訂歴 → GB/T 3792.7-2008 (2009年1月実施))
- ※⑧ 「文献著録 第9部:電子資源」【GB/T 3792.9-2008】(2009年9月承認、2010年2月実施)

(6) 『西文文献著録条例』(中国図書館学会「西文文献著録条例」編輯組編、1985年)

(7) 『中国文献編目規則』(CCR)(中国文献編目規則編撰小組編、1996年)

(8) 『西文文献著録条例』第2版(=修訂拡大版)(中国図書館学会「西文文献著録条例」修訂組編、2003年)

(9) 『中国文献編目規則』第2版(CCR2)(国家図書館「中国文献編目規則」修訂組編、2005



表1 関係年表

西暦	中国の主な出来事	出版統制関係	目録法関係	備考
1898	戊戌政変			
1906		「大清印刷物專律」		
1911	辛亥革命			
1914		「出版法」(袁世凱政權)		
1930		「出版法」(蒋介石政府)	『中文圖書編目条例草案』公表	
1949	中華人民共和國成立			
1950		第1回全国出版会議 『大公報(上海版)』“読書と出版”		
1954		「關於圖書版本記錄の規定」公布		
1956		「全国圖書統一編号法案」公布		
1958			『中文圖書提要鉛印卡片著録条例』公表	
1961			『西文普通圖書著録条例』公表	パリ原則
	文化大革命			
1972		「關於圖書版本記錄の規定」改正		
		「全国圖書統一編号法案」改正		
1974				国際標準書誌記述
1978				AACR2公表
1979			『中文普通圖書統一著録条例』公表	
1984			「文献著録総則」GB 3792.1-1983実施	
			「普通圖書著録規則」GB 3792.2-1985実施	
1985			「連続出版物著録規則」GB 3792.3-1985実施	
			「非書資料著録規則」GB 3792.4-1985実施	
			『西文文献著録条例』公表	
1986			「档案著録規則」GB 3792.5-1985実施 CNMARC試験運用	
1987		「中国標準書号」GB 5795-1986実施	「地図資料著録規則」GB 3792.6-1986実施	
1989	天安門事件		「古籍著録規則」GB 3792.7-1987実施	
1990			CNMARC正式運用	
1991		「図書書名頁」GB 12450-1990実施 「図書在版編目数据」GB 12451-1990実施 「中華人民共和國著作権法」施行		
1992	ベルヌ条約加盟			
1993		「關於在京出版社實施“圖書在版編目(CIP)”有關問題的通知」		
1996			『中国文献編目規則』公表	
1999		「關於在全国各出版社實施圖書版編目(CIP)有關問題的通知」		
2002		「中国標準書号」GB/T 5795-2002改訂 「図書書名頁」GB/T 12450-2001改訂 「図書在版編目数据」GB/T 12451-2001改訂		
2003			『西文文献著録条例』第2版公表 『中国文献編目規則』第2版公表	
2005			「測绘制図資料著録規則」GB/T 3792.6-2005改訂	
2007		「中国標準書号」GB/T 5795-2006改訂	「普通圖書著録規則」GB/T 3792.2-2006改訂	
2009			「古籍著録規則」GB/T 3792.7-2008改訂	
2010			「文献著録 第1部分:総則」GB/T 3792.1-2009改訂 「文献著録 第3部分:連続性資源」GB/T 3792.3-2009改訂 「文献著録 第4部:非書資料」GB/T 3792.3-2009改訂 「文献著録 第9部:電子資源」GB/T 3792.9-2008実施	

表2 規定の情報源の変遷

	GB 3792.2-1985 9.1.1~9.1.3	CCR 2.0.3.2	CCR2 2.0.5.2	GB/T 3792.2-2006 7.1.2
タイトルと責任表示に関する事項	標題紙、標題紙の無い場合は 版權頁、表紙、背、序文、跋文 をもって記述の根拠とし、注記 に関する事項で説明する。	標題紙もしくは版權頁、表紙	標題紙もしくは標題紙に代わる ページ	標題紙(もしくは標題紙に代わ るページ)
版に関する事項	標題紙、版權頁	版權頁もしくは標題紙、表紙、 出版説明など	版權頁、標題紙	標題紙、版權頁
出版・頒布等に関する事項	標題紙、版權頁	版權頁もしくは標題紙、表紙、 出版説明など	版權頁、標題紙	版權頁、標題紙
形態に関する事項	図書全体	図書全体および付属物	図書全体および付属物	出版物全体
シリーズに関する事項	標題紙、版權頁	図書全体	標題紙、版權頁、表紙、背 裏 表紙	標題紙、版權頁、表紙、背 裏 表紙
注記に関する事項	図書全体	どこからでもよい	どこからでもよい	どこからでもよい
ISBN, 入手条件に関する事項		どこからでもよい	版權頁、図書のその他の部分	版權頁、出版物のその他の部 分
備考	この他、提要項、排検項に関す る情報源の規定あり			

GB 3792.2-1985とGB/T 3792.2-2006の比較

著录項目	規定情報源	
	GB/T 3792.2-2006	GB/T 3792.2-1985
1. 题名与责任说明項	题名頁(或代题名頁)	书名頁, 无书名頁为版权 頁、封面、序言、后记
2. 版本項	题名頁、版权頁	书名頁、版权頁
3. 出版、发行(等)項	版权頁、题名頁	书名頁、版权頁
4. 载体形态項	出版物本身	整个图书
5. 丛編項	题名頁、版权頁、封面、书 脊、封底	书名頁、版权頁
6. 附注項	任何信息源	整个图书
7. 标准编号与获得方式項	版权頁、出版物其余部分	(无)
8. 提要項	(无)	整个图书
9. 排検項	(无)	整个图书

著录項目	規定情報源
书名与责任说明項	书名頁或版权頁、封面
版本項	版权頁或书名頁、封面、出版説明等处
出版、发行項	版权頁或书名頁、封面、出版説明等处
载体形态項	整部图书及附件
丛書項	整部图书
附注項	任何信息源
标准编号与获得方式項	任何信息源

← CCR

CCR2 ↓

著录項目	規定情報源
题名与责任说明項	题名頁或代题名頁
版本項	版权頁、题名頁
出版、发行項	版权頁、题名頁
载体形态項	整部图书及附件
丛編項	题名頁、版权頁、封面、书脊、封底
附注項	任何信息源
标准编号与获得方式項	版权頁、图书其余部分

出所: 胡広翔『普通図書著録指南』(中国標準出版社, 2007.8)

## 主な参考文献

- ・王松林『現代文献編目』書目文献出版社, 1996
- ・胡広翔『普通図書著録指南』中国標準出版社, 2007.8
- ・小島浩之「現代中国書の書誌的特徴」『大学図書館研究』64, 2001
- ・小島浩之「MACSIS-CATの多言語化と中国書目録：『中国語資料の取扱い(案)』の検討」『大図研論文集』24, 2002
- ・小島浩之「現代中国書版權頁発達史」『第52回日本図書館情報学会研究大会発表要綱』2004
- ・顧奔ほか、日本図書館研究会整理技術グループ（渡邊隆弘）訳「『中国文献編目規則』と国『国際目録原則』：相似と相違に関する報告」（[http://www.nl.go.kr/icc/download/070502\\_13\\_Jap.pdf](http://www.nl.go.kr/icc/download/070502_13_Jap.pdf)）
- ・朱育培ほか『「普通図書著録規則」図例手冊』遼寧人民出版社, 1986
- ・周文駿『図書館情報学詞典』書目文献出版社, 1991
- ・周連芳『印刷基礎及管理』遼寧教育出版社, 1997.8
- ・張静蘆『中国近代出版史料初編』群聯出版社, 1953
- ・傅祚華編著『図書書名頁標準解説』中国標準出版社, 2007.9
- ・前田直俊「中国における書誌作成の現状—CIPと全国書誌—」『アジア情報室通報』7(2), 2009